



## 令和3年度宮前まちづくり協議会設立総会

日時：令和3年 5月 17日（月）

場所：飯高地域振興局 大会議室

# 宮前まちづくり協議会設立総会

## 目次

### 議 事

#### (1) 第1号議案

イ) 令和2年度事業報告

ロ) 令和2年度決算報告

#### (2) 第2号議案

イ) 令和3年度役員

ロ) 令和3年度活動方針

ハ) 令和3年度予算

#### (3) 第3号議案

イ) 宮前まちづくり協議会会則

ロ) 宮前まちづくり計画

## 令和2年度事業報告

- 4/24(金) 第一回役員会  
令和2年度総会・書面議決
- 6/15(月) 第26回飯高管内住民協議会会長等会議：宮前まちづくり会館  
(田中会長・向坂事務局長)
- 6/29(月) 第一回防災会議  
令和2年度防災訓練・11月3日(文化の日)に決定
- 6/30(火) 飯高中学校I-HOPE授業：講師派遣
- 7/6(月) 第一回地域人材育成コンソーシアムいいなん：飯南高等学校(向坂事務局長)
- 7/11(土) 松阪市地域防災シンポジウム：コミュニティ文化センター
- 7/11(土) いいたかちゅぷちゅぷ水場整備奉仕作業(役員・自治会長・班長20名)
- 7/15(水) クールバンド・100本(三重化学工業製品)宮前小学校に寄贈
- 7/15(水) 地区防災計画打ち合わせ(役員・防災部長・防災減災飯高)
- 8/20(木) 第二回防災会議
- 9/1(火) 第一回宮前まちづくり協議会合同会議：飯高地域振興局  
(役員・自治会長・班長・防災部員)
- 9/3(木) 飯南高等学校下宿運営連絡協議会：飯南高(向坂事務局長)
- 9/7(月) 松阪市住民協・自治会連合会合同会議：松阪市産業振興センター(田中会長)
- 9/8(金) 飯高中学校(地域学習事業)講師派遣
- 9/14(月) 宮前フェスティバル2020第一回運営委員会：まちづくり会館  
(役員、やったる会・良処会・SANさん会・飯Ne!!・飯高駅代表、観光部長、専門委員)
- 9/16(水) 第27回飯高管内住民協議会会長等会議：川俣出張所(田中会長・向坂事務局長)
- 10/2(金) 令和2年度住民自治協議会に関する合同報告会：開発センター  
(田中会長・向坂事務局長)
- 
- 10/15(木) 市長と語る会：まちづくり会館
- 10/16(金) 松阪市住民協議会ブロック代表者会議：松阪市役所(田中会長)
- 10/18(日) 松阪市ワークセンター主催 珍布峠ウォーキング  
ガイドボランティア(観光部員)
- 10/25(日) 宮前フェスティバル2020(珍布峠ウォーキング：住民120名参加)
- 11/3(火) 令和2年度防災訓練(三重大学・川口准教授)  
(宮前小・飯高中体育館：自治会長・班長・防災部員)49名
- 11/6(金) 名古屋大学・香坂教授聴き取り調査：まちづくり会館

- 11/20(金) 宮前小学校・4・5年生郷土学習(お茶):老人福祉センター  
教材支援と講師派遣
- 12/8(火) やまなみこども園・宮前小学校6年生陶芸教室(一回目)  
材料支援と講師派遣
- 12/23(水) 飯高中学校ウォーキング大会時、振舞い豚汁、善哉作り
- 12/23(水) 第28回飯高管内住民協議会会長等会議:森出張所(田中会長・向坂事務局長)

### R3

- 1/4(月) 「サテライトオフィス」開所式(田中会長)
- 1/8(火) 松阪市住民協議会ブロック代表者会議:松阪市役所(田中会長)
- 1/8(火) やまなみこども園・宮前小学校6年生陶芸教室(二回目)
- 2/9(火) 第四回防災会議
- 2/10(水) 松阪市住民協議会ブロック代表者会議:松阪市役所(田中会長)
- 3/4(木) 松阪市住民協議会ブロック代表者会議:松阪市役所(田中会長)
- 3/15(月) 第29回飯高管内住民協議会会長等会議:波瀬出張所(田中会長・向坂事務局長)
- 3/16(火) 第五回防災会議
- 3/26(金) 松阪市住民協議会ブロック代表者会議:松阪市役所(田中会長)



## 令和2年度決算報告

宮前まちづくり協議会

<収入の部> 令和2年4月1日～令和3年3月31日

(単位：円)

項目	決算額	内 訳
前年度繰越金	56,619	
住民協議会活動交付金	2,149,000	活動費 553,000 公民館活動費 232,000 事務人件費 600,000 元気応援事業 400,000 ふるさと応援寄付金 364,000
高齢者特別事業交付金	297,000	敬老会事業
自主財源	560,000	整備資金より
福祉活動助成金	0	別途会計(社協赤い羽根共同募金より 294,160)
雑収入	31,938	特別会計 23,933、ミセスマート黄色いシートキャンペーン 8,000、利息 5
寄附金	10,000	一般寄付(リニューアブル・ジャパン)
収入合計	3,104,557	

<支出の部>

項目	決算額	内 訳
自治部会	166,760	地区振興事業費 57,260
		掲示板防犯灯事業費 109,500
防災部会	51,857	防災対策活動事業費 51,857
観光部会	686,229	地域観光開発事業費(元気応援事業含む) 459,718
		観光事業活動費(ふるさと応援寄付金含む) 226,511
福祉部会	448,290	高齢者特別事業費 299,460
		ふれあい親睦事業費 12,071
		福祉啓発活動費(別途会計 294,160) 0
		子育て支援活動事業費 54,855
		住民健康増進活動事業費 81,904
文化部会	198,681	住民文化活動事業費 25,000
		公民館活動事業費 173,681
青少年部会	30,447	青少年育成事業費 30,447
イベント部会	15,868	宮前フェスティバル(別途予算)不足額補填 15,868
事務費	1,466,120	事務人件費 781,076
		事務及び会館管理費(ふるさと応援寄付金含む) 685,044
		備品代 214,900(パソコン一式、足踏み消毒ボンプスド) 印刷費 153,335(コピー代) 水光熱費 134,768(水道料金、電気料)
		通信費 75,913(テレビ・インターネット通信料、切手はがき代) 旅費 42,000
		修繕費 20,000(整備砂代) 消耗品費 44,128(文具等)
計	3,064,252	

収入 3,104,557円 - 支出 3,064,252円 = 40,305円

差引次年度繰越額 40,305円

## 監査報告書

実施日 令和3年 4 月 23 日 (金)

実施場所 松阪市飯高町宮前704番地  
宮前まちづくり会館

監査対象 令和2年度事業報告書及び決算書・出納関係諸帳簿

監査結果 上記関係書類について、監査を実施しましたところ、その内容は適正かつ正確であることを認めます。

令和3年 4 月 23 日

監査 小倉 久生 

監査 中西 崇 

令和3年度 宮前まちづくり協議会役員

役 職	氏 名	住 所
会 長	田中 羚兒	宮前
副 会 長	高橋 公一	赤桶
副 会 長	殿納屋 光郎	宮前
副 会 長	妹尾 登志一	下滝野
事務局 長	向坂 文一	下滝野
事務局 長(補)	尾鍋 哲也	赤桶
会 計	中村 英司	宮前
会 計(補)	野呂 義文	宮前

役 職	氏 名	住 所
会 計 監 査	安達 弘記	宮前
会 計 監 査	坂口 大介	下滝野

## 令和3年度 宮前まちづくり協議会活動方針

宮前まちづくり基本計画（令和2～6年）に基づき活動方針といたします。  
（令和3年度総会にて決定します）

### 1. 自立したまちづくり協議会の確立

活動資金確保の為、元気応援事業への参加及びふるさと応援寄附金の募集を飯高駅と共に進める（返礼品を飯高駅商品とする）。まちづくり人材確保と育成の為研修等に積極的に参加する。  
まちづくり会館の多様な利用方法を検討する。

### 2. 活気あふれる元気なまち

飯高駅を拠点とした観光（珍布峠ウォーキング等）の集客活動を行うとともに、芝生公園を市民に広く利用していただくよう働きかけ地域の活性化を計る。

飯高駅より宮前発電所までのウォーキングコースを整備する。

「サテライトオフィス珍布」を活用し、香肌特産物開発委員会を設けて新しい特産品の開発を進める。

### 3. 安全で安心して暮らせるまち

地域防災対策については、防災部会が中心となり継続して防災訓練、研修等を行う。

拠点避難所である飯高中学校、宮前小学校への道路整備については、道路管理者（市）が調査を終え用地取得に取りかかる為協力する。

地域安心見守り事業については関係機関（社会福祉協議会、包括支援センター、郵便局等）と連携して進めていく。

安心な住民生活支援のため、防災、行政、福祉、この3つの分野の専門委員（ライセンスを持つ人）に依頼し協議会運営の活性化を図る。（令和2年防災、司法行政分野は決定。福祉分野決定せず。）

### 4. 地域の絆を大切にすまち

引き続き子育て世代の意見をまちづくりの執行に取り入れ活動を進めるとともに、施設整備（水遊び場整備）にも参加していただく。

住民サロン（特に高齢者）の設置については継続して調査検討する。

地域見守り事業は郵便局とタイアップして引き続き進めるとともに、防災対策の一環として取り入れる。

### 5. 恵み、また自然環境を守り続けるまち

県立自然公園香肌峡（櫛田川）を観光資源として活用することを継続事業とする。特に飯高駅から宮前発電所（大正8年建設）の櫛田川については、今後観光ルート（ウォーキングコース）として開発を進める。

環境の美化運動としてポイ捨て防止等の看板整備を継続事業とする。



令和3年度 収支予算書

宮前まちづくり協議会

収 入

科 目	予 算 額	内 訳
繰越金	40,305	
住民協議会活動交付金	1,912,000	活動費 899,000、事務人件費 600,000、公民館 182,000、ふるさと応援寄附金 231,000
福祉活動助成金	0	(別途予算として社協へ 235,000 申請予定)
自主財源	289,695	整備資金より
収入合計	2,242,000	

支 出

科 目	予 算 額	内 訳
自治部会	110,000	自治会役員（会長・班長）活動費（別途） 0
		地区振興事業 20,000
		掲示板防犯灯整備事業（ふるさと応援寄附金） 90,000
防災部会	50,000	防災対策活動事業 50,000
観光部会	160,000	観光活動事業（ふるさと応援寄附金含む） 160,000
福祉部会	300,000	高齢者特別事業 210,000
		ふれあい親睦事業費 30,000
		福祉啓発活動事業（別途予算） 0
		子育て支援事業 20,000
		住民健康増進活動事業 40,000
文化部会	182,000	公民館活動事業 182,000
青少年部会	20,000	青少年育成事業 20,000
イベント部会	0	宮前フェスティバル（別途予算） 0
会館部会	0	会館管理費等は事務費に含む 0
事務局	1,420,000	事務人件費 780,000
		役員活動費 270,000
		会館運営管理及び事務事業 370,000 (水光熱費 130,000 コピー代 120,000 通信費 70,000 旅費 50,000)
支出合計	2,242,000	

単位：円

令和3年度 宮前まちづくり協議会部員

部 会 名	部 長	各団体代表（部員） ※ ◎は副部長		
自治部会	殿納屋 光郎	竹中 秀夫 柳瀬 勝久 西浦 周治	野田 享敬 中村 英司 辻 達夫	上野 公夫  瀬ノ上 敏生
防災部会	中村 武司	◎ 高橋 公一 高橋 みな子 瀬ノ上 敦子	◎ 宮園 勝 咲花 千里 野呂 ゆかり	◎ 久米 和己 (代理)竹中秀夫 嵐 好子 野呂 和美
観光部会	淵上 和俊	嶋橋 敬一郎 (赤桶やったる会) 佐々木 幸太郎 (宮前良処会) 中林 幸一郎 (下滝野SANさん会) 田中 正一 (飯高駅長)		
福祉部会	高橋 公一	中西 久雄 松本 和代 三谷 明生	岡田 勝幸 森本 亜希 川口 大輔	佐々木 尚子
文化部会	向坂 文一	◎ 中野 秀樹	尾鍋 哲也	野呂 義文
青少年育成部会	殿村 道信	三谷 明生	川口 大輔	野呂 正嗣
イベント部会	「宮前フェスティバル」については、宮前まちづくり協議会、飯高駅、3会（赤桶やったる会、宮前良処会、下滝野SANさん会、）、飯Ne!!の代表で構成する別途特別委員会を設立する。			
会館部会	野呂 義文	宮前まちづくり協議会役員		

令和3年度 宮前まちづくり協議会理事

役職名	氏名	所属団体名	住所
1	理事 竹中 秀夫	虻野自治会	下滝野
2	野田 享敬	中之郷自治会	下滝野
3	上野 公夫	新田自治会	下滝野
4	殿納屋 光郎 (兼)	宮前区自治会	宮前
5	柳瀬 勝久 (兼)	宮前区自治会、行政専門委員	宮前
6	中村 英司 (兼)	宮前区自治会	宮前
7	西浦 周治 (兼)	赤桶上自治会	赤桶
8	辻 達夫 (兼)	赤桶中自治会	赤桶
9	瀬ノ上 敏生	赤桶下自治会	赤桶
10	向坂 文一 (兼)	宮前公民館・飯高中学校運営協議会	下滝野
11	中野 秀樹	赤桶公民館	赤桶
12	中西 久雄	飯高町老人クラブ連合会	赤桶
13	岡田 勝幸	飯高やまびこの会	下滝野
14	松本 和代	民生委員・児童委員	宮前
15	中村 武司	自主防災	宮前
16	中野 順平 (兼)	防災・減災飯高、防災専門委員	赤桶
17	野呂 正嗣	松阪市スポーツ推進委員	下滝野
18	嶋橋 敬一郎	赤桶やったる会	赤桶
19	佐々木 幸太郎	宮前良処会	宮前
20	中林 幸一郎	下滝野 SAN さん会	下滝野
21	殿村 道信	飯高中学校 PTA	下滝野
22	三谷 明生	宮前小学校 PTA	宮前
23	川口 大輔	やまなみこども園 PTA	赤桶
24	森本 亜希	スマイルキッズ	赤桶
25	佐々木 尚子	飯 Ne!!	下滝野
26	田中 正一	飯高駅	宮前
27	淵上 和俊	ガイドボランティア	赤桶
28	瀧本 泰介 (兼)	宮前小学校運営協議会	赤桶

令和3年度 宮前まちづくり協議会代議員（班長）

